SWANTILEグループ SDGs宣言

2022年 9月 1日 SWANTILE グループ 代表 若尾 幸将

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標 (SDGs)」に賛同し、 事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



「商品・サービス」

創業 7 0 年を超え、タイルづくりの原点を基に、自然、まち、 くらしと調和しながらタイルの可能性、時代に沿った商品づくり に努めます。また、環境に配慮したタイルを提供し、お客さまと ともに環境への貢献をしてまいります。

<主な取り組み>

- ・グリーン購入法に適合したタイルの製造
- ・排出CO2を活用した製品づくり
- ・釉薬汚泥(釉薬等の廃棄物を泥状にしたもの)のタイル製造への活用など、 環境に配慮した新しい技術や製品の研究・開発への挑戦



「環境।

環境問題を解決するため、タイル製造過程における廃棄物の削減・再利用、使用燃料の削減に注力し、環境負荷軽減に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ・タイル屑など製品製造時に出る廃棄物について3R(リデュース、リユース、リサイクル)の過程を経て処理(重量比約80%以上)
- ・CO2フリー電気の利用による温室効果ガス排出量の削減
- ・太陽光パネルの設置、焼成炉の排熱を各工程に再利用



「人権・働きがい」

すべての社員が安心し、高いモチベーションが維持できるよう、 労働環境や社内制度の整備に努めるとともに、社員教育の 徹底により全社員とともに成長してまいります。

<主な取り組み>

- ・外国人や女性、高齢者、障害を持つ人など多様な人材の雇用
- ・ハラスメントの禁止についての研修実施、相談窓口の設置
- ・ストレスチェック、個別面談の実施による社員のメンタルヘルスへの対応
- ・職務、役割に応じた研修の実施による人材育成



「地域貢献・社会貢献」

『タイルの町・多治見市』の看板を背負い、品質に妥協することなく、町を彩るタイルの提供に尽力します。また、地域 貢献活動にも積極的に取り組んでいき、地域と共に成長してまいります。

<主な取り組み>

- ・地元の原材料を優先的に活用することによる地産地消への取り組み推進
- ・高校生を中心としたインターンシップの受け入れを積極的に行い、地域社会の 技術継承や雇用創出への貢献
- ・職場体験の実施、地域イベントへの協賛



SUSTAINABLE GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。